

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	パワースウィング	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.510	△RG	0.051	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

**テストボール**

フレアーの幅  インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離

**4 1/2** インチ

研磨剤

番

**比較対照ボール：Moumentum Swing**

フレアーの幅  インチ

表面加工

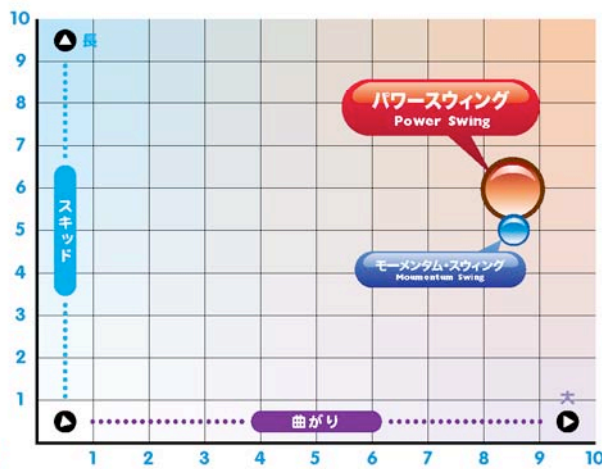
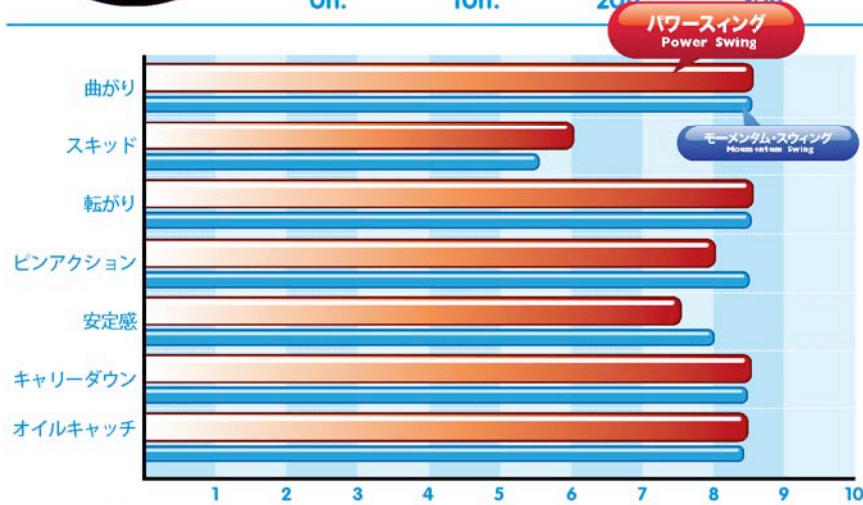
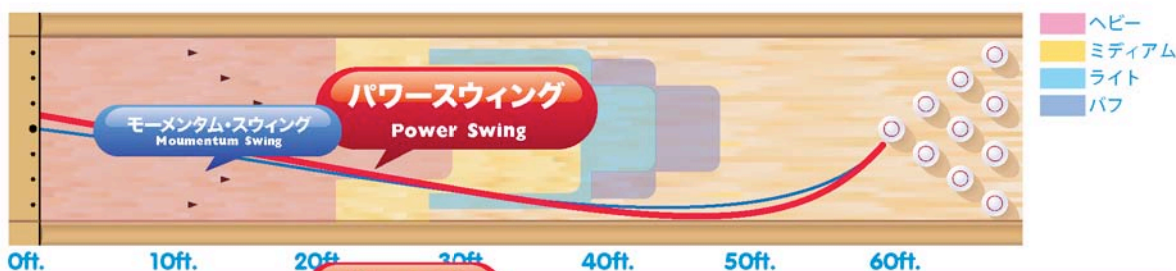
- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

PAPからピンとの距離

**4 1/2** インチ

研磨剤

番



### ボールの評価

記憶に新しいABSジャパンオープンのテレビ決勝パーフェクトゲームを達成した山本勲プロを含め、今年数々の伝説と共に優勝に導いたモーメントム・スウィング。そのスウィングの性能を攻撃的に仕上げ、「勝ちにいく」ボールとしてコロンビア社カタログボール「パワースウィング」の発売です。

前作スウィングコアと比べ、直進力を上げる中間性RG(2.51)と、より攻撃的なラインがとれる大きな△RG(0.051)を新開発「Tri Rib」コアで実現させました。

スウィングで実績が証明された「NE2MAXXリアクティブ」で包み、スウィングより、より長いスキッドを保ちながらより強いバックエンドを求めました。

Tri Ribコアは、スウィングコア同様「ねじれ感」を出す目的で作られていますが、このTri Ribコアはスウィングコアよりもねじれ感を遅らせること。すなわち、ねじれるパワーバランスをスウィングより遅らせる事によるバックエンドリアクションの強化をコア設計とRG・△RGで作られています。

そのTri RibコアとNE2MAXXとの絶妙な組み合わせは、この2年間コロンビア社のハイパフォーマンスボールと言われたボールのどれよりも、オイルキャッチ・バックエンドモーションが強いボールに仕上がっています。

このパワースウィングはどのボウラーにも最終的なボールであり、2009年度必ずやトーナメントやリーグにおいて優勝の中心となる性能だと確信しています。

### 特記事項

**モーメントムスウィングのミッドエリアでの強さをそのまま遅らせ、バックエンドリアクションに反映したボール。初代スウィングより攻撃的にラインを攻めることができます**